

会 告

◎研究委員会

SC 研究委員会

日時 昭和39年11月5日(木) 14.00~17.00

場所 (社)日本電子工業振興協会会議室

議題 1. 電力発電所の計算機制御

佐野恵保(電力中研)

2. 題未定

渡辺文明(三菱電機)

〔付記〕前号(Vol. 5 No.4, 7月号)本会記事「システム(SC)制御研究会の発足」の委員に井上皓夫(鉄研)を追加します。

機械翻訳研究委員会

日時 昭和39年11月16日(月) 14.00~17.00

場所 電気試験所

議題 1. 日本語の変換文法による句構造文法の整理

平松啓二(電機大)

2. 同音語の判別実験 石渡敏雄(国語研)

EDPS 研究会(第2回)

日時 昭和39年11月18日(水) 10.00~12.00

場所 電気試験所

議題 (1) Disk sort 三橋莊一郎(日立)

(2) IBM 7040/44 モニタシステム

和田 勉(日本 LBM)

(3) 小形モニタ 伊藤公一(東芝)

(4) Length of string for a merge sort

小野間彰(日立)

COBOL 研究会(第2回)

日時 昭和39年11月18日(水) 14.00~17.00

場所 電気試験所

議題 (1) COBOL の使用状況について (全員)

(2) Keywords 頻度表 (〃)

プログラム懇談会

日時 昭和39年11月17日(火) 18.00~

場所 日本科学技術研修所

議題 計算機のプログラムの法律的な保護(データ
プロセッシング 1964年7月号)の論文を中心にして

調査研究活動に関する規定

第1条 学会設立の目的を達成するために行なう調査

研究活動はこの規定による。

第2条 調査研究活動の対象は以下のとおりとする

1. 情報処理に関する学術の調査
2. 情報処理に関する学術の普及
3. 情報処理に関する学術の開発
4. その他

第3条 調査研究活動を研究委員会と研究会に分ける

第4条 研究委員会は特定の課題について調査研究を行ない、学術の進歩発達に資することを目的とする

1. 研究委員会委員は理事会の承認を得て会長が委嘱する
2. 委員長は委員の互選による。ただし委員長は会員に限る
3. 委員長は委員の中から幹事を委嘱することができる
4. 委員長は年度計画書(予算計画を含む)を会長に提出し理事会の承認を受けること
5. 委員長は委員会開催の都度議事録を作成し会長に提出すること
6. 研究委員会は原則として2カ年以内に限る。ただし必要のある時は理事会の承認を得て期限を延長することができる
7. 委員長は委員会終了に際しては成果報告書を会長に提出すること
8. 研究委員会は必要のある場合研究発表会を行なう

第5条 研究会は特定の課題について会員による研究発表を行ない、会員直互の研鑽に資することを目的とする

1. 研究会は会員に公開される。ただし常時研究会に出席を希望する会員はあらかじめ登録すること
2. 研究会に主査および幹事若干名を置き研究会の運営を司どる
3. 研究会主査および幹事は会員中より理事会の承認を得て会長が委嘱する。
4. 研究会主査および幹事の任期は2カ年とする。ただし理事会の承認を得て延期することができる
5. 主査は年度計画書(予算計画を含む)を会長に提出し、理事会の承認を受けること
6. 研究会で発表する論文はあらかじめその要旨を主査または幹事に提出すること